

# おすすめの本

1 月号



## <小学1・2年>



### 『おじいちゃんのおばけのはなし』

ジェームズ・フローラさく、こみや ゆうやく

だいにっぽんとしよ  
大日本図書

かみなりがなる夜、おじいちゃんは森でまいごになった話をしてくれた。でも、「この先は、こわい話になるから、やめておこう。きっと、ねむれなくなってしまうからね」と言う。でも、つづきが気になるぼくは、おじいちゃんにお願いして話を聞いた。すると、ガイコツやまじよ、ゆうれいまで登場して…。

## <小学3・4年>



### 『天狗裁き』

かわばた まことさく  
川端 誠作

しゃ  
ロクリン社

ひるね 昼寝しながら、わらったり、おこったりしている辰五郎。それをみたおかみさんは、辰五郎をおこして、どんな夢を見たのか、きいてみました。ところが、辰五郎は「夢なんかみてねえ」といい、けんかになってしまいます。そこへ、となりの徳三郎がやってきて…。

## <小学5・6年>



### 『オオカミは海をめざす』

うみ  
みたむら のぶゆきさく きたざわ ゆうき え  
三田村 信行作、北沢 夕芸絵

どうしんしゃ  
童心社

イリヤは、ある日突然ぼくたちの前に現れ、強い印象をぼくたちに与えて消えた。イリヤとぼくたちとの関わりを要約してみれば、ただそれだけのことにすぎなかったが、その内実は、謎と秘密と不思議な冒険に満ちていた…。生きにくさを感じている人に勇気を与えるものがたり物語。

## <全学年>



### 『捨てられないずかん』

こめだ ちな  
米田 まりな著

だいわしょぼう  
大和書房

「いらぬものは捨てなさい」といわれても、捨てるものなんてひとつもない。でも、机のまわりを見てみると…。おもちゃ、コレクションなど、家にありそうな「捨てられないもの」を50個とりあげ、よくある「ものを持っている理由」と、かたづけるためのアドバイスをしようかします。

## <小学1・2年>



### 『牛革のランドセルができるまで』

かみよしかわ ゆういちしん ふん  
上吉川 祐一写真・文  
ぶんいそうごうしゅぽん  
文一総合出版

牛革のランドセルは、もとをたどれば「牛の皮」。いのちあるものが、どのようにして革製品へと生まれ変わるのでしょか。毛がついた大きな牛の「皮」が、職人の手によって「革」へと変貌していくようすを、写真でしようかします。

## <小学3・4年>



### 『おばあさんのサーターアンダギー』

かみじょう さく え  
上條 さなえ作、こやま もえ絵  
さ・え・ら書房

小学3年生のみるくは、色黒だから「ミルクコーヒー」、目がメールの記号の点みたいだから「ドット」とよばれるようになり、学校にかよえなくなりました。そんなとき、おとなりに、まじるさんがひっこしてきて…。デバ地下好きな沖縄のおばあ、不登校の女の子の間にめばえた、思いやりと友情の物語。

## <小学5・6年>



### 『はじめまして 赤い星』

エドゥアール・アルタリーバ著、ギリエン・アングラーダ・エスケデ著、シェダード・カイド＝サラフ＝フェロン著、ミケル・スレダ＝アンプレス著、わたなべ じゅんいち監訳、いとう のぶこ訳  
化学同人

夜空に赤く輝く「火星」は、人類の移住先の候補地のひとつ。地球とはどう違う?これから人類が移住するために何が必要?ずっと定住すると、どんな生活になる?火星がどんな惑星かを紹介しながら、ユニークな火星の暮らしを想像力豊かに描きます。

### 『ねこのいえで』

たかはし かずえさく  
高橋 和枝作  
アリス館

ねこのちーこがいなくなった。ちょっとのあいだ、あけっぱなしだったドアから、でていってしまったのだ。どこにいるんだろう。みつからなかったらどうしよう。しんばいでむねがどきどきする。そこらじゅうさがして、もういちどいえにもどって、にわをみまわした。すると、にわのすみにになにかがうずくまっているのが、ほんやりみえて…。

### 『みんなが知りたい!犬のすべて』

おくた か よかんしゅう  
奥田 香代監修

メイツユニバーサルコンテンツ

「体つき」も「動き」も「言葉」も全く違うのに、人間と犬が仲良くいっしょにくらしていきけるってすごいことなんだ。犬のからだのとくちようや犬種、はたらく犬のしごと、いっしょにくらすために必要なことなどをたのしくまなぼう。かわいい写真もたくさんのもっているよ。

### 『きみとぎゅつ』

いぬい さえこさく・え  
パイインターナショナル

この森には、小さくてふわふわのどうぶつがたくさんくらしています。なにかかなしいことがあったときは、いっしょにぎゅつ。「だいじょうぶ、だいじょうぶ。ゆっくり、ゆっくりでいいんだよ」「心細かったね。そばにいるから、だいじょうぶだよ」ぎゅつとだきしめられるだけで、からだど心があったかくなって…。